

教科	理科	科目	化学	学年	2	単位数	3	
類型	共通 ・ 文系 ・ 理系			履修規程	必修 ・ 選択			
学習の到達目標				使用する主な教材				
<p>化学的な事物・現象に対する探究心を深め、化学的に探求する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。 センター試験に対応できる学力を到達目標とする。</p>				高等学校 化学（第一学習社）				
期	月	配当時間	学習内容	学習の具体的内容とねらい				
第一 学期	4	10	I 章 物質の状態 1節 化学結合と結晶 2節 物質の三態変化	結晶格子の概念及び結晶の構造を理解する 状態変化に伴うエネルギーの出入り及び状態間の平衡と温度や圧力との関係を理解する				
		1	中間考査					
			3節 気体の性質 4節 溶液の性質	気体の体積と圧力や温度との関係を理解する 溶解の仕組みを理解する 溶解度を溶解平衡と関連付けて理解する 身近な現象を通して溶媒と溶液の性質の違いを理解する				
		14						
		6						
		1	期末考査					
		7	7	II 章 物質の変化と平衡 1節 物質とエネルギー	化学反応における熱及び光の発生や吸収は、反応の前後における物質のもつ化学エネルギーの差から生じることを理解する			
		8						
		9	9	2節 電池と電気分解 3節 化学反応の速さ	外部から加えた電気エネルギーによって、電極で酸化還元反応が起こることを理解する 反応速度の表し方及び反応速度に影響を与える要因を理解する			
		10	1	中間考査				
	11	13	II 章 物質の変化と平衡 4節 化学平衡	可逆反応、化学平衡及び化学平衡の移動を理解する 水のイオン積、pH及び弱酸や弱塩基の電離平衡を理解する				
	11	1	期末考査					
	12	8	III 章 無機物質 1節 非金属元素の単体とその化合物	典型元素の単体と化合物の性質や反応を周期表と関連付けて理解する				
第三 学期	1	14	III 章 無機物質 2節 典型金属元素の単体とその化合物 3節 遷移元素の単体とその化合物 4節 無機物質と人間生活	典型元素の単体と化合物の性質や反応を周期表と関連付けて理解する 遷移元素の単体と化合物の性質と反応を理解する 無機物質がその特徴を生かして人間生活の中で利用されていることを理解する				
	2							
	3	1	学年末考査					
		1	1年間のまとめ					
評価の方法		定期考査、授業中に実施する小テスト、提出物で総合的に評価する						